

### 3335 客員教員等人数推移

#### [客員教員人数推移]

	2000年度		2001年度		2002年度		2003年度		2004年度	2005年度	2006年度
	専任扱い	非常勤扱い	専任扱い	非常勤扱い	専任扱い	非常勤扱い	専任扱い	非常勤扱い			
神学部・神学研究科						1		1	1	1	
文学部・文学研究科		2	1	1		1	1		2		
社会学部・社会学研究科										1	
法学部・法学研究科				2	3		5			1	1
経済学部・経済学研究科		2							1	1	1
商学部・商学研究科	3		3	1	3		3		3	3	3
政策学部											
文化情報学部										1	1
工学部・工学研究科		13(11)		10(10)		10(9)	2	10(10)	14(10)	14(10)	16(13)
アメリカ研究科・アメリカ研究所	1	1	1	1	1	1	1		2	2	1
総合政策科学研究科				1	2		2		2	7	3
司法研究科									7	8	9
ビジネス研究科					1		1		6	4	1
合計	4	18(11)	5	16(10)	10	13(9)	15	11(10)	38(10)	43(10)	36(13)

- 注1) 年度がまたがる場合は当初の年度に掲げた  
 2) (同一年度内で期間更新している場合は重複カウントしていない)  
 2000年度-2005年度は確定数  
 3) 2006年度は5月1日現在  
 4) ( )内は連携大学院方式による客員教授で内数  
 5) 2000年度～2003年度のアーモストー同志社プロフェッサー、AKPプロフェッサー、フルブライト講師は非常勤扱いの欄に含めた

#### [特別招聘客員教授人数推移]

	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
神学研究科								1	2
文学研究科	1	1	1	1			2		
社会学研究科								1	
法学研究科				1		1	1		
経済学研究科					1				
商学研究科									
工学研究科						1	1		1
アメリカ研究科		1	1						
総合政策科学研究科								1	
司法研究科									
ビジネス研究科									
合計	1	2	2	2	1	2	4	3	3

- 注1) 年度がまたがる場合は当初の年度に掲げた  
 2) 2006年度は5月1日現在  
 3) 2005年度より社会学研究科新設

#### [客員研究員人数推移]

	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
神学部		2					3	1	
文学部	9	9	8	7	6	5	9	5	1
社会学部								2	
法学部	2	1	3		1		2		1
経済学部	2	1	1	2					
商学部	1							1	1
政策学部									
文化情報学部								3	
工学部	2	2		3	2		2	2	3
アメリカ研究科		2	2	1			1		
アメリカ研究所	1								
言語文化教育研究センター	2	1	1	2	1	1	1	1	
人文科学研究科							1	1	
合計	19	18	15	15	10	6	19	16	6

- 注1) 年度がまたがる場合は当初の年度に掲げた  
 2) 1998年度-2005年度は確定数  
 3) 2006年度は5月1日現在